学校番号	315

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳述政治・経済」（実教出版）						
副教材等	詳述政治・経済　演習ノート（実教出版）最新政治・経済資料集（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業で取り扱う内容一つ一つが自分の生活と大きくかかわっていることを意識してください。
・日々の出来事のほとんどが、政治や経済の視点を抜きにしては語れないことを理解してください。
・一つ一つの用語を覚えることは大事ですが、それらがどのような原理や原則と関係しているか、他の単元の内容とどのようにつながっていくかを意識して学習に臨んでください。

2　学習の到達目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、主に現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次の通り育成することをめざす。

・社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。

・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1部第1編	現代日本における政治･経済の諸課題―現代日本の政治 (1) 民主政治の基本原理 (2)日本国憲法の基本的性格 (3)日本の政治機構 (4)現代日本の政治	a. 現代日本の政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付ける。 b. 政党政治などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的･多角的に考察，構想し，表現する。 c. 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、政党政治と議会制民主主義から現代の日本政治にかかわる諸課題ついて，自分自身の課題としても捉え，主体的に追究している。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

2学期	第1部第2編	現代日本における政治・経済の諸課題―現代日本の経済 (1)経済社会の変容 (2)現代経済のしくみ (3)現代経済と福祉の向上	a. 経済活動と市場、経済主体と経済循環、物価と景気変動について理解している。 b. 経済活動と市場、経済主体と経済循環、物価と景気変動について多面的・多角的に考察し，判断している。理解したこと，考察したことなどを適切な方法で表現している。 c. 経済活動と市場、経済主体と経済循環、物価と景気変動について、現代日本経済の課題としてだけでなく、自分自身の課題としても捉え、主体的に追究している。	定期考査	定期考査 ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート
	第1部第3編	現代日本における政治・経済の諸課題―現代日本における諸課題の探究	a. 現代日本における政治・経済の諸課題について，必要な知識を習得する。 b. 現代日本における政治・経済の諸課題について，必要な情報を収集し，読み取り，まとめる。 c. 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，地域社会の自立と政府，多様な働き方・生き方を可能にする社会，産業構造の変化と起業，歳入・歳出両面での財政健全化，食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述する。	ワークシート	ワークシート プレゼンテーション	ワークシート プレゼンテーション 振り返りシート
	第2部第1章	グローバル化する国際社会の諸課題―現代の国際政治	a. 国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 b. 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。 c. 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，主体的に追究している。	定期考査	定期考査 ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート

	第2部第2章	グローバル化する国際社会の諸課題―現代の国際経済	a. 貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 b. 相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現する。 c. 相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，主体的に追究している。	定期考査	定期考査 ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート
3学期	第2部第3章	国際社会の諸課題の探究	a. グローバル化する国際社会の諸課題について，必要な知識を習得する。 b. グローバル化する国際社会の諸課題について，必要な情報を収集し，読み取り，まとめる。 c. グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際経済格差の是正と国際協力，イノベーションと成長市場，人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組，持続可能な国際社会づくりなどについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述す。	ワークシート	ワークシート プレゼンテーション	ワークシート プレゼンテーション 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度